

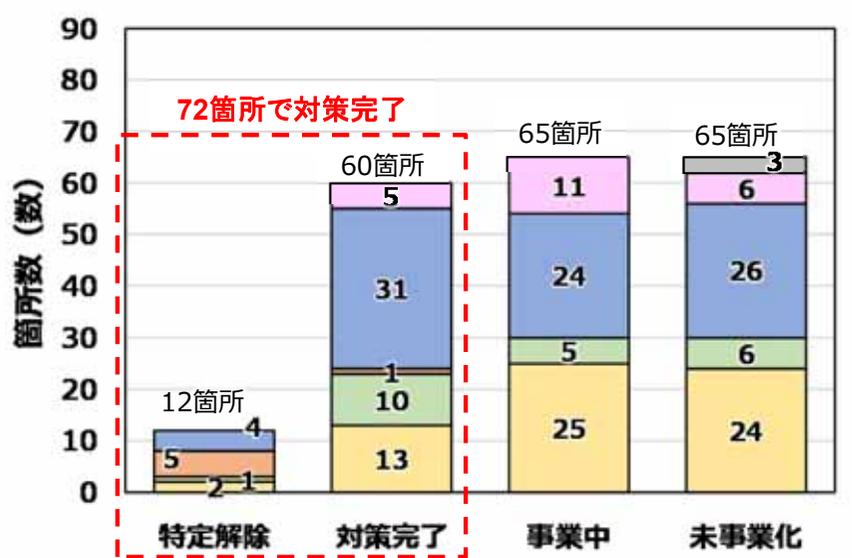
# 主要渋滞箇所の対策進捗

令和3年8月4日

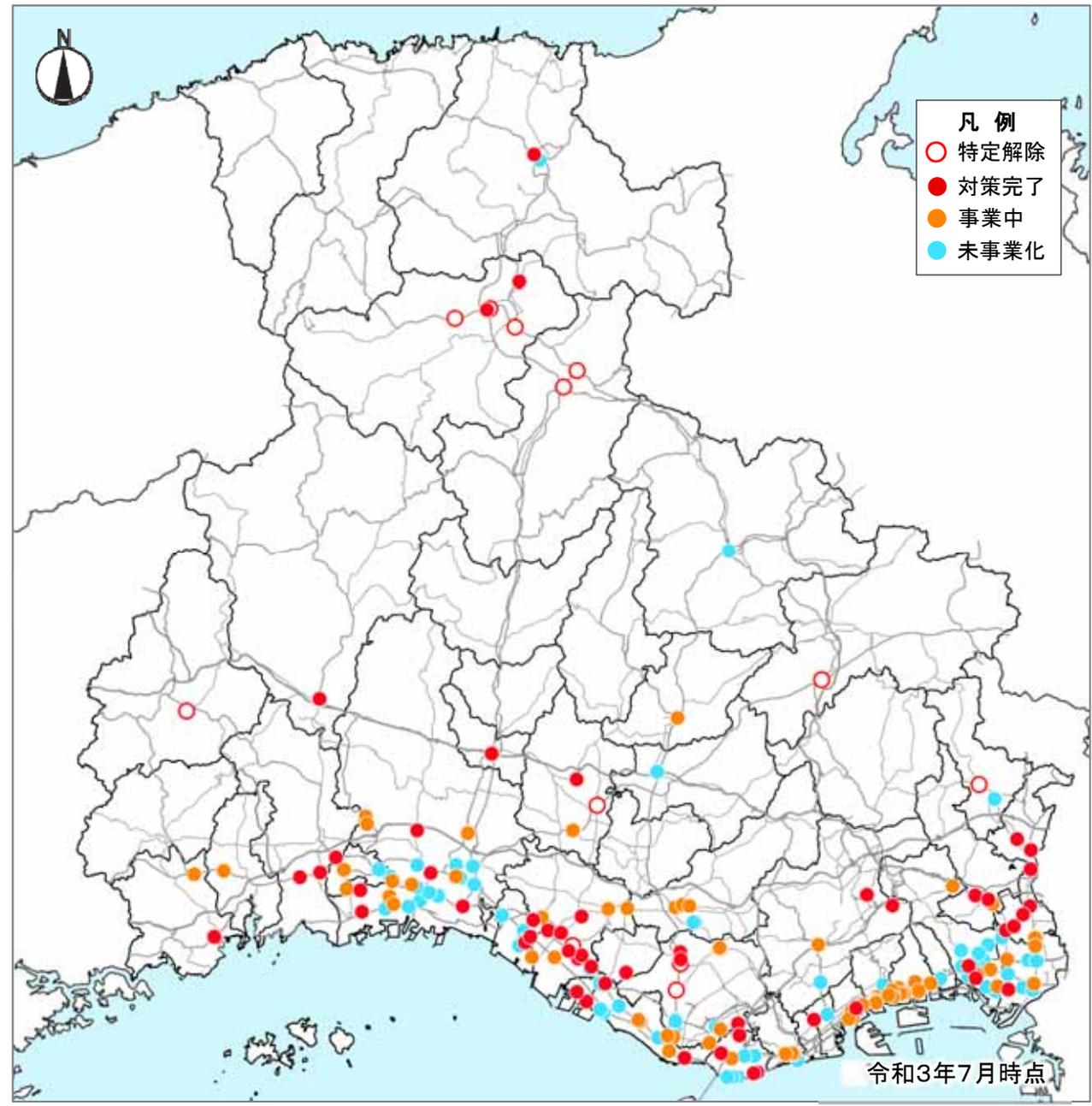
# 1. 主要渋滞箇所の状況

- 令和3年7月までに主要渋滞箇所202箇所のうち、72箇所では渋滞解消・緩和が見込まれる事業を実施。
- 対策完了した72箇所のうち12箇所は昨年度までに主要渋滞箇所より特定解除済み。

管理者別の主要渋滞箇所の状況(計202箇所)



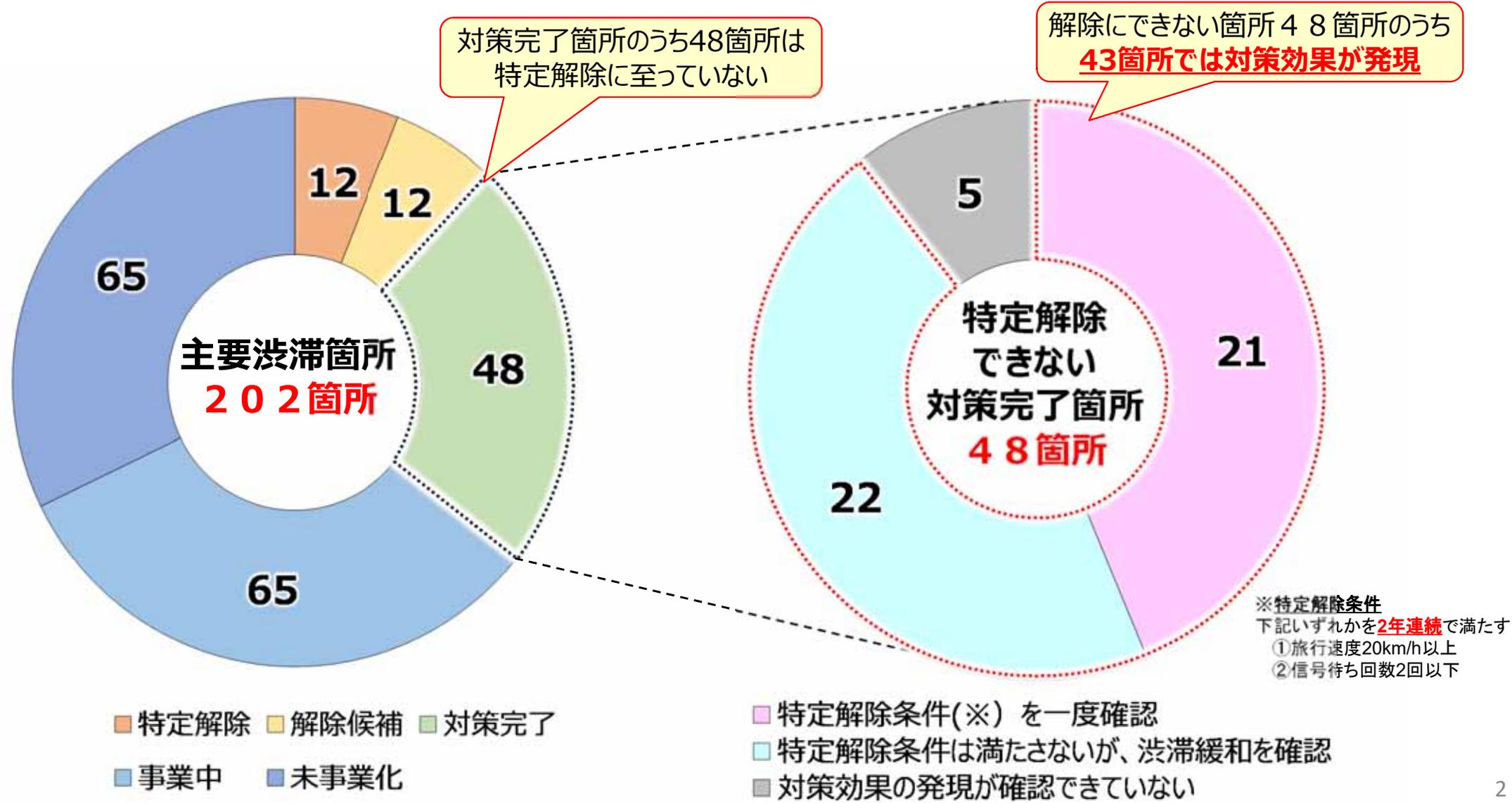
■ 兵庫国道 ■ 姫路河国 ■ 豊岡河国 ■ 兵庫県 ■ 神戸市 ■ その他  
 対策完了箇所には一部対策完了し、引き続き対策を実施している箇所も含む。



令和3年7月時点

## 2. 対策完了箇所の渋滞改善効果の発現状況

- 主要渋滞箇所202箇所のうち、72箇所で対策完了しているが、「旅行速度20km/h以上」もしくは「信号待ち回数2回以下」を2年連続確認し、特定解除されている箇所はわずか12箇所、特定解除候補も12箇所に留まっている状況。
- 対策完了しているものの、特定解除できない箇所は48箇所だが、そのうち43箇所では対策効果が発現。
- 対策効果が発現している箇所のうち、21箇所では特定解除条件である「旅行速度20km/h以上」または「信号待ち回数2回以下」を一度確認しているが、特定解除に必要な2年連続確認ができておらず、特定解除に向けた調査を進める必要がある。



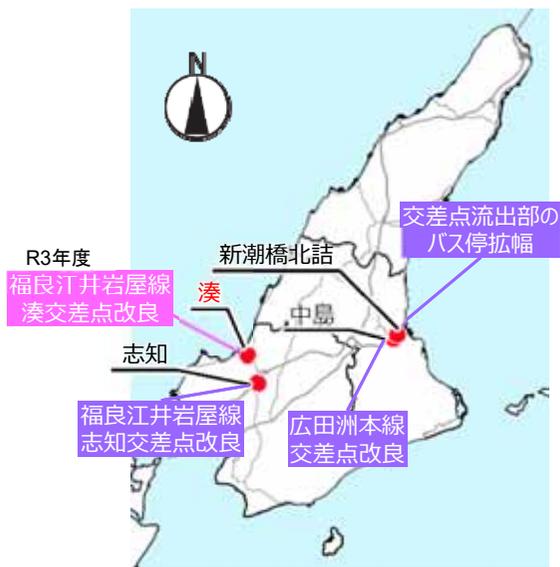
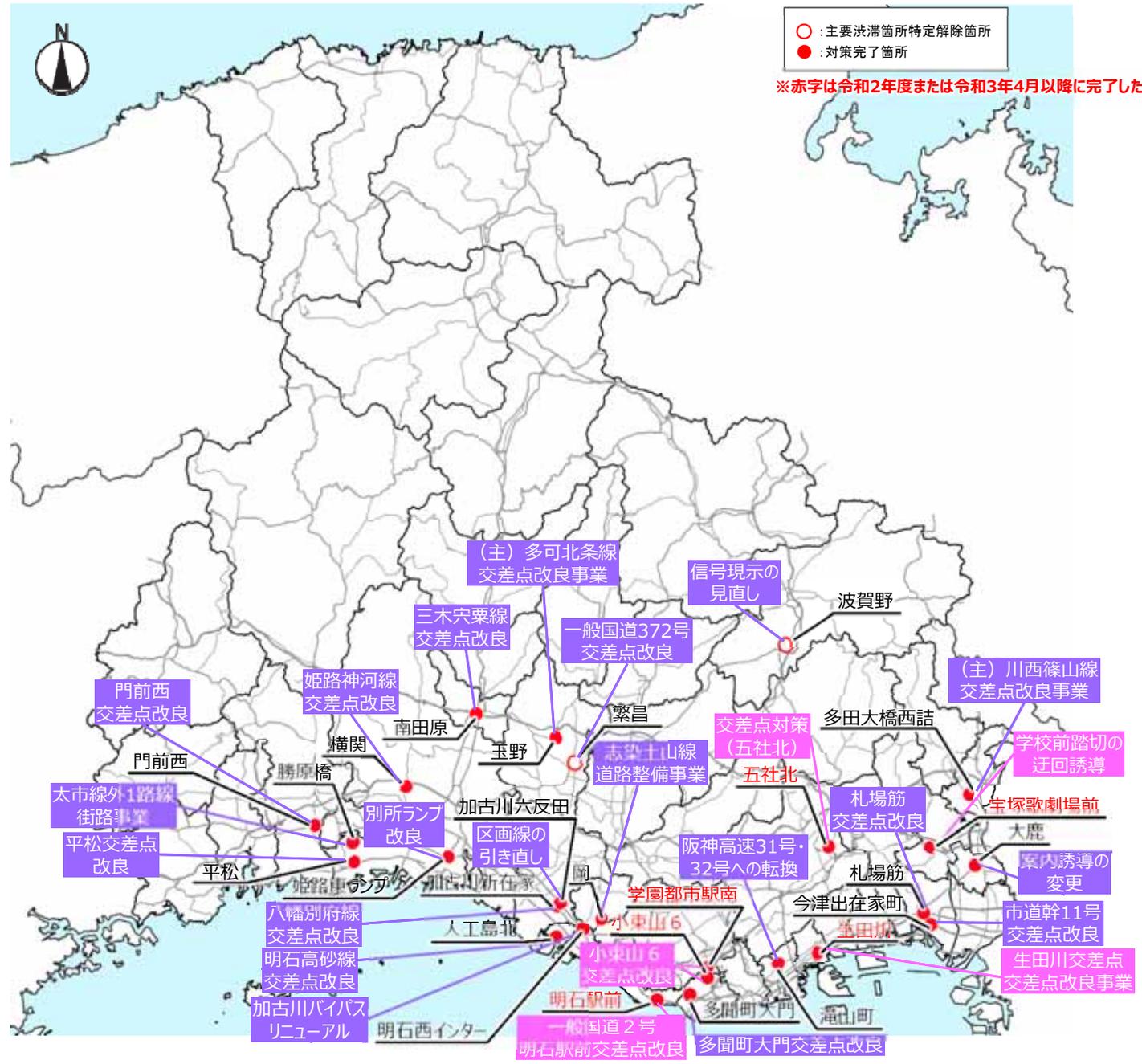


# 4. 個別箇所対策による対策完了箇所

➤ 個別箇所対策による対策完了箇所は30箇所存在し、令和2年度中に5箇所、令和3年4月以降に1箇所が完了している。

一部対策完了し、引き続き対策を実施している箇所も含む。

- : 主要渋滞箇所特定解除箇所
  - : 対策完了箇所
- ※赤字は令和2年度または令和3年4月以降に完了した箇所



平野・水呑については対策完了後も特定解除要件を満たすことが困難であり、追加対策検討を開始した事から今年度より未事業化扱いとなっている。

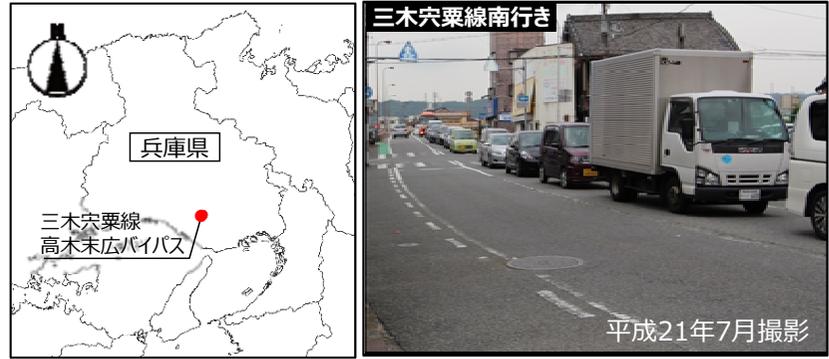
# 6.対策予定箇所の事例

令和3年度対策予定

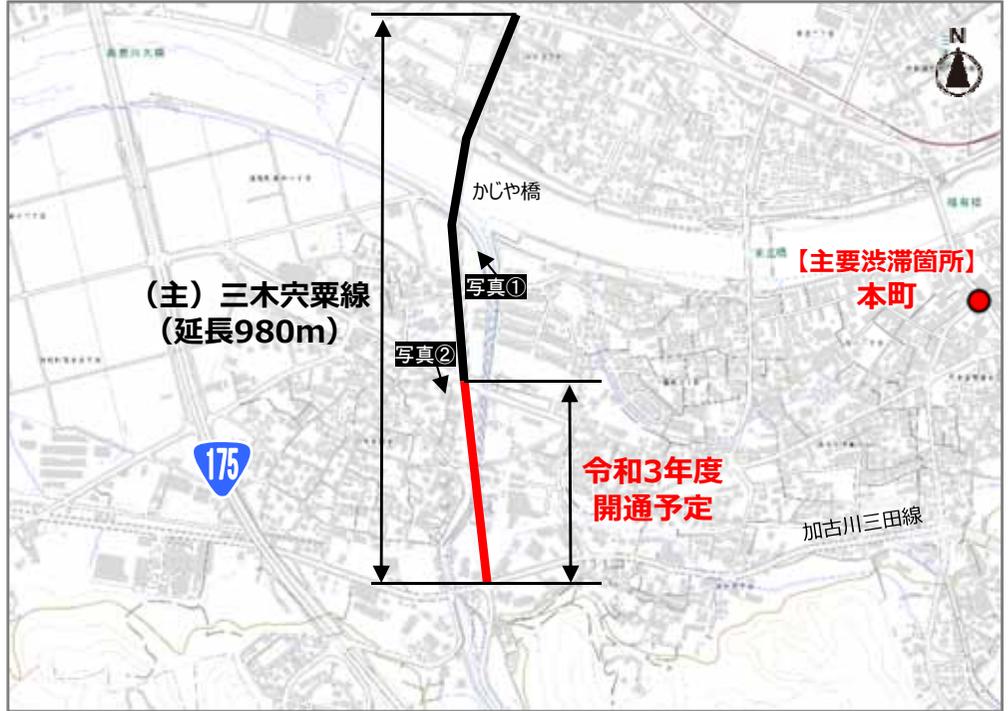
## ■(主)三木宍粟線 高木末広バイパス(三木市)

- 三木市内は交通量が多く、主要渋滞箇所である本町交差点では約100mの渋滞が発生している。
- 三木市街中心部に流入する通過交通を、バイパス環状道路に転換し、渋滞を緩和解消する目的で事業を進めており、令和3年度中の開通を予定している。

◀位置図▶



◀対策内容▶



◀広域図▶



# 6.対策予定箇所の事例(道路利用者会議要望箇所)

## ■一般国道2号神戸西バイパス 小東山6交差点周辺(神戸市垂水区)

令和3年度対策予定

- 道路利用者会議より要望が寄せられている一般国道2号神戸西バイパスの小東山6交差点周辺では大型商業施設が集積し、休日を中心に大きな渋滞が発生。
- 神戸西バイパスの西向きが多聞跨道橋では、幅広の路肩に車列が形成され1車線区間が2車線のような運用となっている。
- 曖昧な車線運用となった状況で、迷い車両や強引な車線変更を行う車両により後続車が阻害されることで渋滞が悪化している事から、現道道路用地内で付加車線を設置することで走行位置・進路を明確化する対策を今年度実施予定。

位置図



広域図



説明図

